



NCB

特約付外貨定期預金



対象となるお客さま

日本国内にお住まいの個人および法人のお客さま
(未成年・代理人の方を除きます)

預入単位

100万円以上1円単位

※日本円からのお預け入れに限ります。

- NCB特約付外貨定期預金とは、外貨定期預金に「円転に関する特約」を組み合わせることで、為替変動リスクを一定の範囲内で回避しつつ、円貨ベースでの安定した利回りを目指す商品です。ただし、判定日(満期日の2営業日前)の相場が一定以上の円高となった場合、満期日に元利金を外貨のままお支払いする可能性もあります。この場合、お受け取りの外貨元利金を円貨に交換される際の為替相場によっては、当初の預入円貨額を下回る(元本割れとなる)リスクがあります。
- 原則として満期日前に解約することはできません。当行が真にやむを得ないものと認め中途解約に応じる場合は、解約元利金から当行にて算出する損害金を差し引かせていただくため、損害金を差し引いた元利金が当初の預入金額を下回る(元本割れとなる)リスクがあります。

(平成27年7月1日現在)

ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

詳しくは中面をご覧ください▶

No.155 (H27.6-10,000)T

NCB 特約付外貨定期預金 商品概要

項 目	内 容
商 品 名	NCB特約付外貨定期預金
商 品 概 要	通常の外貨定期預金に「円転に関する特約」を組み合わせることで、円高方向への為替変動リスクを一定範囲内で回避しつつ、円貨ベースでの安定した利回りを目指す商品です。
ご 利 用 い た だ け る 方	個人および法人のお客さま(いずれも居住者の方に限らせていただきます)
預 入 方 法	1.募集方式：予め当行が「通貨」「適用利率」「為替リスク回避幅」「預入期間」の条件と、募集期間を設定します。 お預け入れをご希望のお客さまは募集期間内にお申込みいただきます。 (注)募集期間終了日の翌営業日を預入日としてお取扱いいたします。 2.個別申込：お客さまのご希望に応じて「通貨」「適用利率」「為替リスク回避幅」「預入期間」を設定します。
最 低 預 入 金 額	募集方式:100万円以上 個別申込:お近くの窓口までお問い合わせください。(いずれも円貨からのお預け入れのみ)
預 入 単 位	1円単位
取 扱 通 貨	米ドル、ユーロ、オーストラリアドル
預 入 期 間	1ヵ月～12ヵ月 ・自動解約扱いとなります。自動継続はお取扱いしておりません。
払 戻 方 法	満期日に一括して払戻します。 満期日にご指定の預金口座に円貨もしくは外貨にて入金します。
適 用 利 率	募集時に決定する利率を満期日まで適用します。
利 払 方 法	満期日に一括してお支払いいたします。
計 算 方 法	1セントを付利単位とし、1年を365日とする日割り計算にて計算します。
税 金	【個人のお客さま】 ・預金利息は、利子所得として源泉分離課税(国税15.315%・地方税5%)が適用されます。なお、マル優の適用は受けられません。 ・また、為替差益は、雑所得として確定申告による総合課税となります。 【法人のお客さま】 預金利息及び為替差益は、総合課税となります。 ※確定申告等の税務処理や会計処理については、お客様ご自身で税務署や公認会計士・税理士等の専門家にご相談ください。
手数料および適用相場	お預け入れ・お引き出し時の手数料および適用相場につきましては、見開きページの「お預け入れ・お引き出し等に関する諸手数料および適用相場について」をご覧ください。
預 金 保 険	本商品は預金保険の対象外です。
期日前解約(中途解約) の お 取 扱 い	(1)本預金は預入日より預金契約が成立します。募集期間終了日15時以降、満期日前の中途解約はできません。 (2)当行が真にやむを得ないものと認めて中途解約を行う場合、当行は本預金における契約上の地位(預金契約の権利・義務)を失うことになり、その地位に伴う経済的利益を失うことによる損害を負うこととなります。この場合、解約元利金から当行にて算出する損害金を差し引かせていただきます。このため、損害金控除後の元利金が当初の預入金額を下回る(元本割れとなる)リスクがあります。 【損害金算出の考え方】 ・損害金は、当行が本預金に関してインターバンク市場等で行ったヘッジ取引を解約する際に、ヘッジ取引の相手に支払うこととなる解約金を言います。 ・損害金の算出には、中途解約時点の市場実勢を使用するため、お申込時点で損害金をお示しすることはできませんが、一般的に「為替相場が円安になる」「為替相場の変動率が高くなる」「満期までの残存期間が長い」「預入通貨の金利が高くなる」ほど損害金の金額は大きくなります。
お申込時のご注意点 (その他参考となる事項)	・本預金のお受取通貨が円に確定した場合、預入相場以上の円安メリットは放棄することになります。 ・お取引条件は市場環境により変動します。市場環境によりお取引条件は刻々と変動しますので、実際にお申込をいただく際にはお取引条件をご確認ください。 ・募集金額が一定額に達しなかった場合や、市場環境の急激な変動があった場合は、募集を中止することがあります。 ・お申込を取り消される場合は、募集期間終了日15時までにお申し出ください。
付加できる特約事項	特にございません。

くわしくは、お近くの窓口または
フリーダイヤルにお問い合わせください。

●ダイレクト営業室 ナイス いいな
0120-714-117
[受付時間] 平日 9:00～20:00(銀行休業日を除きます)

インターネットホームページ
<http://www.ncbank.co.jp>

■特約について

NCB特約付外貨定期預金は、判定日(満期日の2営業日前)の相場に応じて、満期日における元利金のお受取通貨が異なります。

- (1) 判定日の相場が特約判定相場(注1)より円安となった場合、満期日に税引後の外貨元利金を預入相場で円貨に交換し、あらかじめ指定された円預金口座に入金します。
- (2) 判定日の相場が特約判定相場より円高(または同一)となった場合、満期日に税引後の外貨元利金を、外貨のままあらかじめ指定された外貨普通預金口座に入金します。

(注1)特約判定相場

「預入相場」から、為替リスク回避幅を差し引いた相場を「特約判定相場」といいます。この特約判定相場を基準として、満期日の2営業日前である判定日の相場によって、お客さまに払い戻す際の通貨が円貨または外貨のいずれかに決まります。

■預入相場について

預入相場(=円転特約相場)は、預入日の当行仲値を適用するため、お申込時点では決定しません。

■中途解約について

- (1) 本預金は預入日より預金契約が成立します。募集期間終了日15時以降、満期日前の中途解約はできません。
- (2) 当行が真にやむを得ないものと認め中途解約に応じる場合は、解約日の外貨普通預金利率により計算した利息を元金とともに外貨の指定口座に入金します。ただし、解約元利金から当行にて算出する損害金を差し引かせていただくため、損害金控除後の元利金が当初の預入金額を下回る(元本割れとなる)リスクがあります。

■為替リスクについて

- (1) 本預金のお受取通貨が円貨に確定した場合、満期日における税引後の外貨元利金を預入相場で円貨に交換するため、満期日の相場が預入相場より円安となっても、円安メリット(為替差益)を得ることはできません。
- (2) 本預金のお受取通貨が外貨に確定し、お受け取りの外貨元利金を円貨に交換される際の為替相場が預入日の為替相場よりも円高に推移している場合は、当初の預入金額を下回る(円貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。

■その他のリスクについて

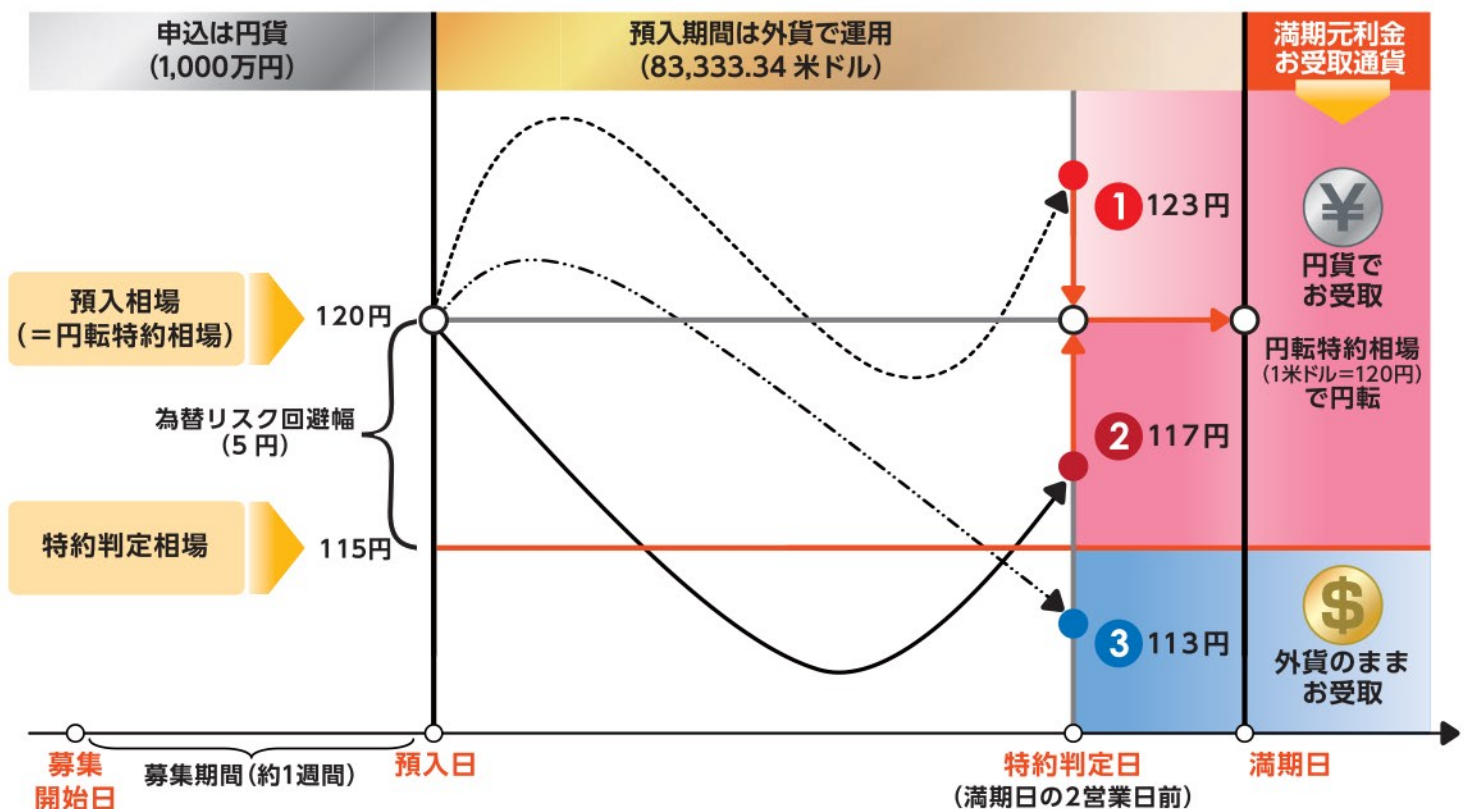
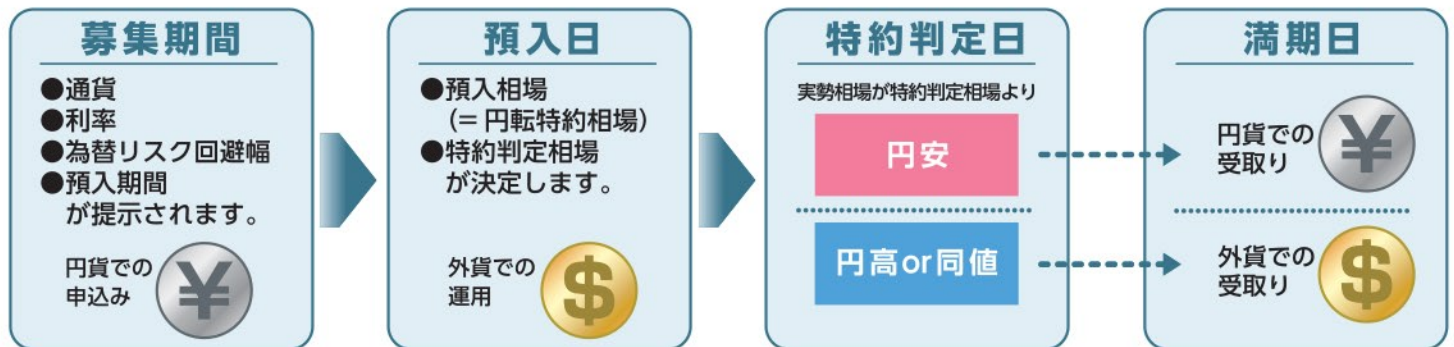
- (1) 本預金は、預金保険の対象外です。
- (2) 外国為替市場において外国為替取引が行なわれない場合、銀行営業日であっても中途解約等に応じられない可能性があります。(流動性リスクといえます。)
- (3) 募集金額が一定額に達しなかった場合や、市場環境の急激な変動があった場合は、募集を中止することがあります。

■お預け入れ・お引出し等に関わる諸手数料および適用相場について

- (1) 本預金の預入時は当行仲値が適用されるため、円貨を米ドル・ユーロ・豪ドルに交換する為替手数料は不要です。
- (2) 本預金の満期日のお受取通貨が円貨に確定した場合、米ドル・ユーロ・豪ドルを円貨に交換する為替手数料は不要です。
- (3) 本預金の満期日のお受取通貨が外貨に確定し、外貨で受け取った元利金を円貨に交換して払い出す場合、1通貨あたり1円の為替手数料がかかります。(当行仲値から手数料分を含めた為替相場であるTTBLレートが適用されます。)
- (4) 本預金の満期日のお受取通貨が外貨に確定し、外貨で受け取った元利金を外貨現金で払い出す場合、1米ドルあたり3円(最低1,500円)、1ユーロあたり4円(最低1,500円)、1豪ドルあたり5円(最低1,500円)の手数料がかかります。

取引例

- 預入金額：1,000万円
- 預入相場：1米ドル=120円
- 適用利率：2.0%
- 為替リスク回避幅：5円
- 3ヵ月の実日数：93日



特約判定日の市場実勢為替相場により、次の3つのケースが考えられます。

1 預入相場より円安

例) 特約判定日の実勢相場……123円

2 預入相場より円高かつ特約判定相場より円安

例) 特約判定日の実勢相場……117円

3 特約判定相場以上の円高

例) 特約判定日の実勢相場……113円

●満期日の税引後外貨元金……USD 83,671.73
(税引後利息[USD83,333.34×2%×93日/365日-税金]=USD338.39)

円転特約相場 (= 預入相場) で円貨に交換して指定口座に入金

●円貨払戻金額……10,040,607円
(USD83,671.73×120円)

通常の外貨預金であれば、円安に伴い為替差益が発生する場合がありますが、本商品では円転特約相場 (= 預入相場) で円転するため、円安メリットは享受できません。

預入相場よりも円高となっているため通常であれば為替差損が発生しますが、「円転に関する特約」により、円転特約相場 (= 預入相場) で円転し、為替差損の発生を回避できます。

外貨普通預金口座に外貨のまま入金

(USD83,671.73)

受け取った外貨元金を円転する際の為替相場によっては、為替差損が発生し、利息を含めても当初の預入金額を下回る(元本割れとなる)可能性があります。

※この取引例はあくまでも試算であり、満期時の元金金の受取額を保証するものではありません。